

福山歯科衛生士学校

学校新聞

絆

輪

(Kizunawa)

令和7年5月1日

No.45

令和6年度51期生 卒業証書授与式

3/8

令和7年3月8日(土) 福山ニューキャッスルホテルにて、51期生49名の卒業証書授与式が厳粛かつしめやかな雰囲気の中行われました。来賓、講師、役員講師、保護者が暖かく見守る中、卒業生は一人ひとり、横山校長から手渡される卒業証書をしっかりと受け取りました。
今後は社会人としての責任と自覚を持ち、新たな目標に向かって、飛躍してくれることを期待しています。



褒賞

褒賞授与
成績最優秀賞
新納 叶望
(以上1名)

成績優秀賞
児玉 亜美
松本 千穂
赤木 万奈
安川 翔子
坂本 果音
(以上5名)

皆勤賞
河崎 明希子
酒匂 杏実
新納 叶望
安川 翔子
以上4名

精勤賞
赤木 万奈
池田 実加
大本 佳奈
秀平 千穂
松本 千穂
(以上5名)



卒業証書授与式

3/8

卒業生(51期生) 新納 叶望

3月8日に第51回卒業証書授与式が福山ニューキャッスルホテルで行われました。私は近くの美容院で着付けとヘアセットをしてもらい、式典会場へ向かいました。毎日電車から見ていた景色を車越しに眺め、最後の通学に少し寂しさを感ずりました。51期生は恥ずかしがり屋な人が多く、自ら発言したり、意思表示をするのが苦手な人が多いクラスではありましたが、日々の実習や学校行事など、楽しいことも辛いことも共に乗り越えることで、卒業する頃にはみんな元気で明るいクラスになりました。何でも話せる友人、大変な時に支えてくださった先生方のおかげで、私自身も励まされ、楽しい学校生活を送ることができたと思います。

卒業式は校長式辞・学事報告・卒業証書授与・成績優秀者や無遅刻無欠席者などの表彰が表でいきました。一番印象に残ったのは最後にみんなで歌った校歌で



卒業祝賀会

3/8

卒業生(51期生) 池田 実加

卒業祝賀会では笑いの51期生らしい会になりました。各テーブルで先生と学生との楽しい笑い声が響き、ビンゴゲームはとて盛り上がりました。その後、学生一人ひとりが先生方にメッセージを読み、感謝の気持ちを言葉で伝えました。その際の照れ笑いの先生方がとても可愛かったです。最後に51期生の担任である吉沢先生と平地先生へ私達から手紙を読みました。1年間、たった1年間だけでも私達にとって吉沢先生は本当に大切な大きな存在



でした。1・2年生の時はあまり深く関わることがなく、初めは先生も私達もどかのように接すれば良いのかわからなかったけど、吉沢先生の私達を思う気持ちや母のような温かさで包み込んでくださったおかげで私達も3年間の中で一番楽しい思い出をたくさん作る事ができました。私達の担任になってくださった平地先生は私達の傍で3年間、陰で支え見守り続けてくださいました。あまり表情にださないため、私達からたくさん言われてはいましたが、それでも笑いながら受け流してくれて優しい先生でした。私達のために色々考えてくださり、最後の最後まで私達の担任を務めてくださったこと、本当に感謝しています。吉沢先生と平地先生への手紙で涙を流しながらも気持ちよく伝えたくて、みんなの「遙か」を歌いました。このタイミングでこの曲はヤバすぎる！もう涙が止まらなくなってしまう感じが、歌っている途中で曲が止まったり、通知音が鳴ったりでグダグダに涙は止



まり、笑いに変わりましたが、これも51期生らしいなと思いました。2曲目の「仰げば尊し」は学生だけでなく講師の先生方も一緒に輪になり、全員で肩を組んで歌いました。締めは書道先生の独唱は圧巻で素晴らしいものでした。3年間の最後の最後はみんな笑顔で終わることができて本当に思い出深い1日となりました。

第34回国家試験

3/2

卒業生(51期生) 三好 優果

3月2日に第34回歯科衛生士国家試験がありました。今まで人生の中で一番緊張した1日となりました。臨地実習を終えてから国家試験までの期間、頑張った自分を信じて挑みました。今こうしてこの場にいらるのは、自分が勉強を頑張ったのはもちろん、何より家族や周りの友達、先生方のおかげです。周りの友達がどんなにしんどくても頑張っているから自分も頑張らないといけないから自分も頑張る。分らない所を聞くことに



テーブルマナー

3/6

卒業生(51期生) 坂本 果音

3月6日にテーブルマナーの授業として、春日にある「ステーキ懐石都」で食事をいただきました。マナーを学びました。お昼前に皆で都まで歩いて向かいましたが、友達と話ながら歩いて行ったので、すぐ到着しました。会場に着くとまずスタッフの方からテーブルマナーやその意味、歴史について教えていただきました。普段何気なく食事をしていましたが、マナー一つ意識するだけで食事の印象が大きく変わることを実感しました。私が一番心に残ったのはお肉のフランベです。急に部屋が暗くなり音楽が流れ「卒業おめでとうございます」のお祝いの言葉と同時に炎が上がり、とても感動しました。料理はどれも綺麗で美味しく、国家試験を頑張った良かったなと思いました。食事が終わると両担任が話をしてくれ、平地先生は手紙を書いて来てくれており、皆の前で読んでくれました。



と思います。私が嫌いな勉強を頑張る乗り越えられたのも一番近くにいる友達を支えてくれたからです。そして私を支えてくれた全ての人が感謝しています。本当に今までのことがすごかったです。